

2月16日：大型株が軟調で、VN指数は反落

ベトナム市場は軟調な値動きとなった。VN指数は大型株の売りが目立ち、反落した。

ホーチミン市場のVN指数は0.04%安の1,492.10ポイントで取引を終えた。同指数は前日1.41%下げていた。

複数の大型銘柄が売られ、マーケット全体の重しとなった。

ホーチミン市場の時価総額上位10銘柄は全て売られた。

ビンググループ (VIC)、ペトロベトナムガス (GAS)、ベトナム投資開発銀行 (BID)、マサングループ (MSN)、ビナミルク (VNM)、ヴィエティンバンク (CTG)、テクコムバンク (TCB) はそれぞれ0.4~2.5%下げた。

騰落別では250銘柄が上昇し、184銘柄が下落した。78銘柄は変わらずだった。

vietstock.vnのデータによれば、セクター別では全25業種中21業種が上昇した。業種別指数で見ると保険セクター3.1%と上昇率でトップとなった。不動産、建設セクターは2.1%とそれに続いた。

DIC不動産 (DIG)、バオベトグループ (BVH) がVN指数への値上がり寄与度でトップ2に入った。DIC不動産 (DIG) は7%のストップ高、バオベトグループ (BVH) は4.7%上昇した。

出来高はわずかに改善したが、引き続き低い水準となった。売買高は7億250万株、売買代金は20兆ドン (8億7,000米ドル) を超えた。

「利益確定売りの勢いは収まり、マーケットは出来高の低い状態となっている。出来高が回復するまでは時間がかかり、投資家の買いの勢いは弱い」 (ベトドラゴン証券のアナリスト Phuong Nguyen 氏)

「VN指数は今後需給の具合を見定めるだろう。引き続き1,500ポイントの上値抵抗線を試す動きとなるだろう」 (同氏)

「投資家は買いを控え、マーケットを観察するのがいいだろう。マーケットはボラティリティがあり、各セクターのリスクを考えるのも大切だろう」

ハノイ市場の HNX 指数は 2 日続伸し、1.25% 高の 429.12 ポイントで取引を終えた。

出来高は増加し、売買高は前日比 59% 増の 8,330 万株、売買代金は前日比 71% 増の 2 兆 4,000 億ドンとなった。

外国人投資家は昨日大きく買い越したが、本日は両市場で売り越した。売り越し金額は 230 億ドンとなった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。